

不登校児童・生徒への支援を拡充せよ

日本共産党議員団 小杉 一男



①中野区において、不登校児童・生徒数が上昇傾向にある状況をどう考えるか。②不登校児童・生徒の保護者間の交流機会の提供を行うよう、早急に支援を充実させるべきではないか。

教育長 ①不登校児童・生徒の状況に応じた柔軟な支援体制を構築し、一定の成果を上げてきたが、不登校の要因は複雑化・多様化している。今後も一人ひとりに寄り添った支援策を講じていく。②保護者間の交流機会の提供は支援の方法の一つであるが、状況は様々であり、それぞれの状況やニーズを見極め、慎重に対応していく。

子どもの権利条例を制定せよ

①条例制定の意義や必要性をどう考えるか。②審議会の設置が予定され、検討が進められるとのことだが、子どもの意見を聞く機会も検討してどうか。

区長 ①子どもの健康とすこやかな成長のためには、子どもの権利を理解し、あらゆる活動に子どもの権利の視点を生かしていくことが重要と考える。全ての子どもたちが生き生きと成長していける中野のまちを実現していくために、区民共通の理念と、様々な活動主体の役割を定める子どもの権利条例の制定が必要であると考えます。②子ども

の意見を聞く機会を確保することは重要であり、その方法について検討していく。

教員の大幅な定員増を求めよ

国や都に抜本的で大幅な教員の定員増を求め、区としても増員を検討すべきでは。

教育長 区独自に任期付短時間勤務職員を各校に1名配置しており、教員の働き方改革の一端を担うことで、成果を上げている。教員の定員増は区の取り組みだけで実現させることは難しく、引き続き国や都に要望していく。

失語症者への支援を拡充せよ

厚生労働省が地域生活支援事業の意思疎通事業の中で、失語症者も対象であることを明確化させた。区においても、失語症者向け意思疎通支援者の派遣を検討すべきでは。

区長 必要なものと認識しており、今後は意思疎通支援者の派遣も含め支援の在り方等について検討していく。



インターネットによる情報発信とその施策を問う

育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会 竹村 あきひろ



①区は発信に使用する各種SNS等の特徴をどのように認識しているか。②また区が情報発信ツールとして選ぶSNSの選定基準を示せ。

区長 ①各サービスにおいて、ユーザー数・年代層や機能が異なると認識している。②明確な選定基準は定めていないが、ユーザー数、年齢層、情報の拡散性等を考慮して選定している。

区長 現時点では、動画総数、視聴回数ともに少ない状況であるが、多くの情報量を効果的に伝えられる手段であり、今後更なる活用を図ってきたい。

施政方針説明を問う

自由民主党議員団 大内 しんいち

①「子育て先進区」に向けた取り組みは、基本方針の全体像が示されず、他区と比較して何をもちて先進区なのか見えてこない。区長の考える「子育て先進区」とはどのようなものか。②施政方針説明で触れていないが、中長期的な行財政運営についてどのような計画を考えているのか。

区長 ①子育てに必要な環境が整い、子どもと子育て家庭にとって満足度と認知度が高いまちである。②基本計画で明らかにし、諸課題の解決に取り組むたい。

区長 ①野方駅直近の踏切除却について、現在の検討状況は。②野方駅周辺地区において、他にどのようなまちの課題が

あると認識しているか。

区長 ①高架形式を前提とした除却の可能性を調査、検討している。②鉄道とバスやタクシーとの乗り換えの不便さ、駅前の交流空間の不足等が課題と認識している。

新庁舎整備の検討状況を問う

①竣工や開設の時期は。②中野体育館閉鎖後の、解体工事への着手時期は。③イベント・多目的スペースには、アレルギー体質の人にも優しく、快適な湿度環境を整える漆喰の壁を採用しては。④新庁舎に入る予定の社会福祉協議会と連携協力し、効果的な災害対応を展開できるのでは。

区長 ①竣工は令和6年2月、開設は同年5月の連休明けを想定している。②閉鎖

教育委員会の在り方や多様な教育環境の整備について問う

立憲民主党・無所属議員団 山本 たかし



①ICTを活用した情報教育や、子どもの権利に対応できる専門性を持った教育委員を増やしてはどうか。②教育委員会をインターネットで公開してはどうか。③適応指導教室での支援を工夫し、子どもの居場所の充実や、多様な学びを支える教育環境を整備してはどうか。④設置予定の(仮称)総合子どもセンターでの若者への支援の検討を進めてはどうか。⑤若者の居場所であるフリースペースを区内に拡げていくべきでは。

区長 ①適任者を選任したい。④若者の社会参加に向けた準備や、居場所づくりを含めたサービスの提供を計画している。⑤(仮称)総合子どもセンターの利用状況や実績を踏まえ、検証していく。

教育長 ②開かれた教育委員会を進める中で検討したい。③現在の対応に加え、他区の事例を参考に検討したい。

お悔やみ相談窓口を設置せよ

①お悔やみに関する手続き・相談に来られた遺族をたらい回しにしない相談窓口を設置すべきではないか。②死別に際し、深い悲しみから立ち直らせるメンタルケアであるグリーフケア体制の整備を進めるべきではないか。

区長 ①案内や相談の方法について検討したい。②遺族および支援者との事例検討会を実施し、関係機関と共にグリーフケアを行う。

持続可能な清掃事業を問う

多様な清掃業務をすべて民間委託とせず、持続可能とするための検討会議の設置など、必要な措置をすべきでは。

区長 清掃事業の在り方を検討し、体制を確保したい。

①関係機関や民間団体を含め、区内の相談支援体制をまとめ、それぞれの窓口で支援時に活用するべきではないか。

予定は令和2年9月末で、その後速やかに解体準備へ移行したい。③健康にやさしい内装材を検討したい。④災害ボランティアセンターの設置場所等を協議・検討している。



男女共同参画施策を推進せよ

公明党議員団 久保 りか



政府は、多様な困難に直面する女性に対する支援政策の方向性や具体的施策を「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」として取りまとめ、強力で推進するとしているが、区としても充実すべきでは。

区長 国のパッケージを踏まえ、区としての効果的な取り組みを検討していく。

環境施策を問う

①中野区も、事業者としての「区役所プラスチック削減方針」を示すべきでは。②フンウェイプラスチック削減に向けた区内事業者との連携について見解は。③脱炭素社会に向けた「2050二酸化炭素排出実質ゼロ」に取り組むことを表明すべきと考えるが見解は。

区長 ①令和2年度の早い時期の策定を目指したい。②他自治体の取り組みを研究しつつ、中野区商店街連合会などと意見交換を行いたい。③中野区基本計画や中野区環境基本計画策定に向けて、具

体的な取り組みの検討を進める中で検討していく。

連携教育を問う

①老朽化した小中学校の校舎を建て替える際に、小学校と中学校が隣接した敷地の場合、敷地を有効的に活用して一体型の校舎として建設することも検討すべきではないか。②一体型校舎の建設は、中野区の小中連携教育との整合性を図っていくことが重要である。校舎一体型でも中野区の連携教育を進めていくことは可能と考えるが、教育委員会の見解は。

教育長 ①一体型校舎として改築することは、整備にかかる工期や費用の面で効果が高いと認識しており、今後進める中野区立小中学校施設整備計画の見直し作業の中で検討していく。②保幼小中連携教育の一貫したカリキュラム編成の検討を進めることを考えており、仮に小中一体型校舎となった場合でも、小中の連携教育は可能である。

政府は、多様な困難に直面する女性に対する支援政策の方向性や具体的施策を「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」として取りまとめ、強力で推進するとしているが、区としても充実すべきでは。

区長 国のパッケージを踏まえ、区としての効果的な取り組みを検討していく。

環境施策を問う

①中野区も、事業者としての「区役所プラスチック削減方針」を示すべきでは。②フンウェイプラスチック削減に向けた区内事業者との連携について見解は。③脱炭素社会に向けた「2050二酸化炭素排出実質ゼロ」に取り組むことを表明すべきと考えるが見解は。

区長 ①令和2年度の早い時期の策定を目指したい。②他自治体の取り組みを研究しつつ、中野区商店街連合会などと意見交換を行いたい。③中野区基本計画や中野区環境基本計画策定に向けて、具

マチイロ
マチを好きになるアプリ
スマホやタブレットで
なかの区議会だよりが
読めます

(iOS用)

(Android端末用)